

# あきたっ子

平成24年3月1日

## No.115



発行 秋田市PTA連合会 市P連シンボルマーク  
編集 総務広報部  
事務局 秋田市山王二丁目1-53山王21ビル内  
☎866-2248 FAX 866-2252  
E-mail:akitapta@cna.ne.jp  
http://www.akita-pta.jp/

子どもたちが新世紀の担い手として成長してくれることを願い、「あきたっ子」としました。

## 東小学校

## 開校 祝35周年 —光は東より—

10月6日に開催された35周年記念の会での様子



秋田が誇る天才マジシャン  
ブラボー中谷さんとの楽しいひととき



〈校章〉健康・明朗・友情を意味しています

ブラボー中谷さんから35周年を迎えた東小の子どもたちにメッセージをいただきました

身の回りの小っちゃな幸せは、実はデッカ〜イ幸せなんだべ！小っちゃな幸せに気付く心があれば、どんな世の中でも幸せに暮らせるんでねべが。「感謝（ありがとう）」の気持ちが大切なんだびよん。親に感謝、子供に感謝、友達に感謝、先生に感謝、みんなに感謝。

んだんだ。

by ブラボー中谷  
へばな〜〜〜！

## 戸米川小学校

## 雪と親しむ集い（スキー）



2月3日、秋田市太平山スキー場オーパスで本校の4年生～6年生、28名全員が参加した「雪と親しむ集い」（スキー）が行われました。



秋田市PTA連合会  
会長 加藤 寿一

「いまでできること」  
「これからのこと」

今年ほど人々のつながりや、やさしさを考えさせられたことはありませんでした。東日本大震災への対応、東北ブロック研究大会の開催など、会員の皆様一人一人の力が結集した年でした。震災後の復興の真っ只中であって、私たちが子どもたちにできることは、震災の記憶を次の世代に引き継ぐことだと思います。ともすれば忘れがちな記憶を、しっかりととどめ、そして子どもたちに引き継いでいくことは、大変に重要なことです。

これからもPTA活動などを通じて震災の記憶を風化させない努力をすることが私たちの使命の一つです。子どもたちには深い愛情をもって接し、将来に渡って夢を描き、夢に向かってひたすら努力できるような環境をみんなと一緒に作っていきましょう。私たちが子どもたちのために「いまでできること」をやり、「これからのこと」に知恵をしぼることが、私たちPTAの役目であると思います。

一年間の皆様のご協力に対し深甚なる敬意を表します。本当にありがとうございました。

## 私たちの地域と活動

### 岩見三内中学校

#### 小中併設の新校舎が完成

岩見三内中学校PTA会長 小野寺 平崇

岩見三内小・中学校は昨年の四月、小学校の改築を機に、秋田市初の併設・一体型の小・中学校として新しくスタートしました。小・中教員の協働による授業や小中合同の交流行事が行われるなど、九年間を見通した継続性のある教育活動が進められております。

十一月には、多くの来賓や地域の方々をお招きして、新校舎竣工記念式典が盛大に開催されました。式典では、最新の設備とゆとりある空間の中で学習や交流活動に取り



組む子どもたちの様子が紹介されました。また、児童・生徒から募集した言葉をもとに作詞した小中合同ソング「せせらぎのハーモニー」を一同で合唱し、新たな歴史の一ページに花を添えてくれました。



岩見三内地域には、各町内毎にレクリエーションや学習会、ボランティア活動を行う町内PTCAや、地域と連携した体験学習の取り組みなど、地域が学校と一体となって築きあげてきた強い絆があります。こうした環境のもとで、併設校の良さを最大限に生かし、新しい伝統を積み重ねていってほしいと思っております。

### 下北手小学校

#### 地域のお祭り『三吉梵天まつり』

下北手小学校PTA会長 長谷川 伸彦

我が下北手小学校は、田園風景に囲まれた緑豊かな環境にあります。小規模校ということもあり、祖父母から地域の方々まで一体となって行う行事が数多くあります。その一環として、「三吉梵天まつり」に毎年参加しています。

梵天祭は、梵天と呼ばれる依代（よりしろ）を五穀豊穡や子どもの健やかな成長を祈って神社に奉納するお祭りです。

《力の神》である三吉霊神にあやかろうと威勢よく先陣を競い、境内を激しくもみあいながら奉納する勇壮さが大きな特徴であり、その力強さから『けんか梵天』とも呼ばれています。



子どもたちは、事前に梵天の歴史について学んだり、願いを込めた三角守りを付けた梵天を制作します。

前日には、掛け声と梵天唄、ほら貝を轟かす練習もしました。準備は万端です。

梵天祭り当日。子どもたちは揃いの法被（はっぴ）に鉢巻きを巻いて、「ジョヤサ・ジョヤサ」の掛け声とともにほら貝を轟かせ、梵天唄を歌いながら、神社を目指します。

境内に近づくと、他の団体も揃い大きな押し合いの渦となつていきます。そんな中、他の梵天に押しませず、今年も無事に奉納することができました。

来年もまた、子どもたちの願いを乗せた梵天の奉納を見守っていかたいと思います。



山谷小学校

山谷番楽とほたるの里 山谷

山谷小学校PTA会長 鈴木 嘉武



明治十一年に東嶺学校としてスタートし、地域の子どもを預かり、大切に育て送り出してきた山谷小学校。地域の方ほとんどが卒業生であり、地域の中心として皆に愛されてきた山谷小学校も平成二十四年三月をもって一三四年の歴史を刻み、そして閉校することとなります。秋田市の東部に位置し、太平山のふもとに広がる自然豊かな農村地帯を学区とし、おのずと教育にもこの環境を利用したものが多くなります。春の「田植え」を始めとし、七月の「ほたる観察会」、「太平洋水質・水生生物調査」、十月の「稲刈り」、「炭作り体験」、「なべつこフェスティバル」、十二月の「ふれあいもちつき集会」、二月の「スキー教室」と盛りだくさんです。また、正課クラブにおいて、地域の伝承文化である「山谷番楽」という、発祥が鎌倉時代にまでさかのぼると考えられる番楽に三年以上の児童が継承者として取り組んでいます。先生方だけでなく、地域の皆さんやPTA会員の皆さんのご指導・ご協力の下、子どもたちは様々な体験をし、そして少しずつ着実に成長してきました。最後の在校生は全校で二十七名と少人数で、しかもあらゆる場面で一人一人が必ず役割を持たなければならぬというプレッシャーにもかかわらず、それを見事にはねのけ、全員が生き生きと目を輝かせている姿はとて素晴らしく、また頼もしく感じられます。今後環境が変わったとしても、この子どもたちであれば間違いなく、皆の先頭に立って皆を引っ張っていく子どもたちになってくれるものと確信しています。がんばれ、山谷小の児童たち。



山谷番楽



ほたる観察会

このぼると考えられる番楽に三年以上の児童が継承者として取り組んでいます。先生方だけでなく、地域の皆さんやPTA会員の皆さんのご指導・ご協力の下、子どもたちは様々な体験をし、そして少しずつ着実に成長してきました。最後の在校生は全校で二十七名と少人数で、しかもあらゆる場面で一人一人が必ず役割を持たなければならぬというプレッシャーにもかかわらず、それを見事にはねのけ、全員が生き生きと目を輝かせている姿はとて素晴らしく、また頼もしく感じられます。今後環境が変わったとしても、この子どもたちであれば間違いなく、皆の先頭に立って皆を引っ張っていく子どもたちになってくれるものと確信しています。がんばれ、山谷小の児童たち。

スナップ あきたっ子



種平小学校 11月18日(金)  
「全校収穫祭 ～秋田市民市場にて～」  
学校の畑で収穫した野菜と、秋田市民市場で調達した具材で各班ごとに料理に挑戦。このあと先生方も一緒においしくいただきました。



戸島小学校 12月20日(火)  
「国際教養大生との交流」－5年生  
本校では国際教養大学の学生と、英語活動をはじめさまざまな行事で交流しています。今回は学校田でとれたお米でだまこ鍋作り。大成功でした。

秋田市PTA連合会 総務広報部

秋田市山王二丁目1-53 山王21ビル内  
TEL 018-866-2248 / FAX 018-866-2252  
E-mail:akitapta@cna.ne.jp http://www.akita-pta.jp/  
ホームページもご覧ください。

あ と が き

「あきたっ子」の編集に参加させていただき、他校の皆様と関わりを持たせた事、他校の近況を知れた事は私にとっては大変有意義なものでした。また、皆様の活動から学ぶところも多く、貴重な経験をさせていただきました。作成に携わってくださった方々、協力していただいた方々に感謝します。様々な方のご協力のもとにできている「あきたっ子」を来年度も宜しく願いいたします。

桜小学校 総務広報部長 和田 桐子



河辺小学校 11月30日(水)  
「スケート教室 はばたけ交流事業」  
戸島小学校、岩見三内小学校と毎年恒例の三校合同スケート教室の様子です。じょうずにすべれたかな？

秋田市子ども未来センター（アルヴェエ5階）の一角にある『ぐりーん・えこー』では、子育てをする上での悩みや心配ごとと一緒に考えていく相談機関として、保護者の方々から、たくさんの方々の相談を受けています。

最近寄せられた、小中学生に関する相談を紹介してみよう。

**Q1 小学校高学年です。携帯の無料ゲームで遊ぶようになり、何万円もの請求が来て、びっくりしました。携帯を取り上げるのも難しく、どうしたらいいか悩んでいます。**

**A1** それは驚かれたことでしょうか。「無料」という言葉に親も安心してしまいますが、ゲームの仕組みを知らずに遊んで、多額の料金を請求される事があります。

また、ゲームの中で自己紹介をすることで個人情報公表されて、出会い系サイトと同じようになっていたりもありません。親としてはとても不安ですね。

出会い系サイトによる犯罪

が起きていても、どんな危険性があるのか、小学生では理解できません。匿名でしゃべりできる「チャット」で、

相手が求めるままに名前や住所を教えてしまったり、プロフィールサイトに個人情報掲載せたり、ゲームの中で友達になった見知らぬ相手から「会いたい」と言われたりする危険な例が少なくありません。

お子さんに携帯電話やパソコンを使わせるときは①使う目的は何か？②この機能は必要か？③お金はどのくらいですか？④どんな危険性があるか？などに細心の注意を払い、親子で話し合っただけで決めておくことが大切です。また、守れなかった場合は毅然と対応していくことも必要だと思えます。

**Q2 小学校低学年です。時々「学校へ行きたくない」と登校を渋ることがあります。**

**学校では元気に過ごしているようなので、励ましながら登校させていますが、このまま不**

**登校になるのではと心配です。**  
**A2** それはご心配ですね。学校生活の中で子ども達

は、様々な経験を通して多くのことを学んでいます。時には、自信をなくして逃げ出しなくなることもあるでしょう。また、友だち関係でも相手の言葉に傷ついたり気持ちがあふつかり合ったりして、嫌な思いをすることもあつてしまう。

子どもが登校を渋るのは、心のエネルギーがなくなつてきているサインです。このようなきときは、スキンシップをとったりしながらじっくりお子さんの話を聴いて、気持ちにそつと寄り添ってあげましょう。「そうだったの。〇〇ちゃんはそのふうなふうな思つたんだね。」と、気持ちを分かち合ってもらえたら不思議と不安な気持ちが軽くなつて、心に元気がわいてきます。

学校へ行きたくない理由がはっきりしている場合は、その対処法をお子さんと話し合うのもいいですね。

気持ちを受け止めて見守つてくれる親の存在は、子どもにとつては大きな安心感となり、少々辛いことがあつても

自分で乗り越えていく力へとつながっていきます。そうすると「行きたくない」ということもだんだんと減つてくることでしょう。

しかし、登校渋りには複雑な問題が潜んでいる場合があります。心配が続くようでしたら、学校へ相談しながらお子さんを見守つていくことも必要です。



**Q3 中学生になってから、口数も少なくなり、急に親に反抗的になってきました。自分の部屋に閉じこもることも多くなり心配です。どう接したらいいのでしょうか。**

**A3** 急にこんな態度をとられると、親は自分の子育てのどこがいけなかったのだろうと悩んでしまいますね。しかしこれは、心が順調に育つていくということなので安心してください。

この年頃の子どもは大人の言うことに疑問を感じたり、反発したりしながら自分の心を育て、大人になる準備をしているのです。

だから、うっとうしい親よりも友だちの方が、より近く大切な存在に思えてきます。

家でも親と距離をおいて部屋に閉じこもり、友だちと電話やメールをしたり、自分と向き合つたりしているのかもしれない。

この時期は、反抗心と同時に不安や寂しさも大きくなります。感情も不安定になりがちです。ちよつとしたことでもイライラして反発してきたりするところもあるでしょう。

親としては大らかに見守りつつも、腫れ物に触るような態度で接するのではなく、子どもの話をちゃんと聴き、親の考えや思いもきちんと伝えていきましょう。



## 家庭教育相談（ぐりーん・えこー）

電話相談・面接相談 9:00～18:00

018(887)5337（日曜休み）

〈相談内容〉しつけ、不登校、友だち関係、いじめ、親子関係、勉強、進路、習い事、情緒不安定、問題行動、発達の遅れ、etc.

秋田市子ども未来センター内  
（アルヴェエ5階）